

授業科目	紀伊半島学 I		
単位数	2	授業形態	講義
担当教員	井伊 博行・和田 俊和・吉田 登・江種 伸之・吉野 孝・村川 猛彦		
実施日・時間	10月7日(金) 18:30~20:50	井伊 博行	
	10月8日(土) 10:00~16:00	井伊 博行	
	10月14日(金) 18:30~20:50	和田 俊和・吉田 登	
	10月15日(土) 10:00~16:00	和田 俊和・吉田 登	
	10月28日(金) 18:30~20:50	江種 伸之	
	10月29日(土) 10:00~16:00	江種 伸之・吉野 孝・村川 猛彦	
【講義内容】			
10月7日、8日：自然環境保全			
1) ダム建設による影響について、紀伊半島で取り組んでいるプロジェクト研究の紹介			
2) 白浜にあった鉱山と温泉の関係、その鉱山排水由来の重金属汚染についての紹介と野外実習			
10月14日、15日：リサイクル・地域資源活用			
1) リサイクル、地域資源活用に関する概論、紀伊半島での取り組み事例の紹介			
2) リサイクル、地域資源活用に関する野外実習			
10月28日、29日：インターネットを利用した地域情報の活用			
1) 地域情報データベース：江種 水環境を事例として、地域の情報を地域住民全員が利用できるようにすることの大切さについて解説する。			
2) 地域情報配信システム：江種 和歌山大学システム工学部で構築しているインターネットとグーグルアースを使った環境、防災、観光などの地域情報の配信システムについて解説する。また、実際にコンピュータを使ってシステムを体験してもらう。			
3) 位置情報の獲得：吉野 携帯端末で位置情報をどのように取得するかについて、GPSや無線LANなどを用いた手法について解説する。			
4) トレーサビリティの実現：吉野 トレーサビリティとは、農産物や物品などの流通経路を生産段階から最終消費段階まで追跡が可能な状態である。その仕組みと課題について解説する。			
5) 地域情報とセキュリティ：村川 コンピュータ間で通信される情報を、人的な悪意のある攻撃から守るための技法(暗号、認証、PKIなど)について解説する。			
6) 地域情報のデータ活用法：村川 コンピュータ間で円滑に情報をやりとりするためには、設計・構築・運用などを適切に行う必要がある。データベースの分野で確立されている手法・技法について解説する。			
【テキスト・教材】			
特になし			
【事前学習】			
特になし			
【注意事項】			
10月8日は野外実習で、海岸を歩く予定です。野外で歩ける服装をお願いします。			
10月15日は野外実習を行う予定です。野外で歩ける服装をお願いします。			